

# 大学共同利用機関法人自然科学研究機構

## 施設マネジメントの取組状況

(平成20年度の実績)

### ●はじめに

「大学共同利用機関法人自然科学研究機構施設マネジメント・ポリシー」に基づき、本機構が設置する国立天文台，核融合科学研究所，基礎生物学研究所，生理学研究所，分子科学研究所の5つの機関における平成20年度の取組状況を以下のとおり公表します。

### ●国立天文台

#### ◎クオリティマネジメント

- ・水沢本館耐震補強工事の際に，屋上及び外壁に断熱材を使用し，窓サッシにペアガラスを採用し，断熱性能を向上させました。また，A重油ボイラーを都市ガスボイラーに改修し，温室効果ガスの排出の少ない環境に配慮した整備を行いました。
- ・良好な施設維持のため，建物別改修履歴台帳の整備を進めました。

#### ◎スペースマネジメント

- ・研究室使用状況，充足率調査を行い，改修工事の計画においてスペースの配分見直しを行いました。

#### ◎コストマネジメント

- ・各工事において，省エネルギー型の設備機器（照明，変圧器，空調機，熱交換換気扇，衛生器具，エレベーター）を設置しました。
- ・各工事において，断熱材，照度・人感センサー照明，節水器具，集中検針装置を設置し，省エネルギー及び維持管理費の縮減に努めました。
- ・各工事において，再生材や汎用品を積極的に採用し，コストの最適化に努めました。
- ・省エネポスターを作成し，全職員へ省エネルギーの協力要請を実施しました。

## ●核融合科学研究所

### ◎クオリティマネジメント

- ・屋上防水，屋外鋼製部分の塗装等について，建物修繕年次計画に基づいた修繕等を実施しました。
- ・大型ヘリカル実験棟においては，階段手すりの増設や，見学者用回廊にポリカーボネート板を用いて実験ゾーンとの区画を設置し，安全対策を強化しました。

### ◎スペースマネジメント

- ・研究室の有効活用を図るために，退職者等の研究室退去状況調査を実施しました。
- ・研究棟1階ホール周辺を科学実験展示スペースとして使用することにより，既存施設の有効活用を図りました。シミュレーション科学研究棟においても，使用頻度の低い部屋を，新プラズマシミュレーターのプログラム支援室に再配置し，有効活用を図りました。

### ◎コストマネジメント

- ・省エネルギー対策として，大型ヘリカル実験棟空調機2台のモーターの運転制御方式を，インバーター制御に改修しました。これにより，約231,000kwh/年（約370万円/年の運転経費）が削減出来る予定です。
- ・省エネルギー対策として，各建物の共通部分のリフレッシュコーナーや湯沸かし室等の照明に人感センサーを設置しました。
- ・全職員にメールにてクールビズ，ウオームビズ励行による省エネの通知を出し周知すると共に，省エネポスターを掲示し協力要請を図りました。

## ●岡崎3機関（基礎生物学研究所，生理学研究所，分子科学研究所）

### ◎クオリティマネジメント

- ・引き続き安全の確保のため，作業環境測定，基生研実験研究棟改修工事（Ⅱ期）において，手すりの改修等を実施しました。また，建物の耐震対策については，補強計画に基づき竜美ヶ丘住宅2，3号棟（職員宿舎）の耐震改修を行いました。
- ・基生研実験研究棟改修工事（Ⅱ期）においても，研究教育の多様化，高度化への対応，安全な施設環境の構築に努めました。また，地球にやさしい施設をめざして，再生材料の使用に努めました。
- ・山手地区において環境整備計画を策定し，これに基づき駐輪場の整備や植栽を実施しました。

◎スペースマネジメント

- ・各研究所において、共有スペースの確保、有効利用されていない部分の見直しを行い、研究室、実験室等の整備を実施し、有効活用を図りました。
- ・基生研実験研究棟改修工事（Ⅱ期）において、共同利用スペースとして実験室等を466㎡確保しました。

◎コストマネジメント

- ・引き続き省エネルギー対策として、高効率機器への更新（変圧器、空調機、照明等）、空調設備の運転調整、人感センサーの設置（廊下、玄関等）を行いました。
- ・省エネルギーに対する啓蒙活動として、毎月の使用量と前年度同月比の比較を行い、教授会議、ホームページ等で公表し、全職員に省エネを呼びかけました。
- ・事務センター棟等昇降機設備の保全において一般競争入札としたことから、契約金額を4.4%縮減できました。
- ・計算科学研究センター棟空調設備において複数年契約としたことから、契約金額を1.3%縮減できました
  - ・明大寺地区等排水の水質分析において複数年契約としたことから、契約金額を16.8%縮減できました。

【※岡崎3機関とは、愛知県岡崎市に位置する基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所及び共通の研究施設を指し、一体的な施設マネジメントを実施しています。】